

# 令和 8 年度（2026 年度） 立田幼稚園新入園児募集要項

## 1. 立田幼稚園の施設概要等

立田幼稚園は、子ども子育て支援新制度の中で、市町村からの財政支援を受ける「特定教育・保育施設」の認定を受け、『施設型給付を受ける幼稚園』として園の財政運営を行っています。

更に令和元年 10 月 1 日から「幼児教育・保育の無償化」が実現し、当園はその恩恵を受ける無償化対象施設として熊本市の確認を受けております。従いまして、当園を利用される保護者の保育料等は一部を除いて無償となりました（居住地が熊本市以外の方も無償）。

当園に入園を希望される方には、後述「8. 入園手続きの流れ」に沿って必要書類等を提出していただく手順となっておりますので、遅滞なく対応をお願いいたします。

## 2. 年齢別募集人数（下記 2 の優先入園者を含めての募集人数です。）

(1) 5 歳児（令和 2 年 4 月 2 日～令和 3 年 4 月 1 日生まれ）	若干名
(2) 4 歳児（令和 3 年 4 月 2 日～令和 4 年 4 月 1 日生まれ）	若干名
(3) 3 歳児（令和 4 年 4 月 2 日～令和 5 年 4 月 1 日生まれ）	20 名
(4) 満 3 歳児・2 歳児（令和 5 年 4 月 2 日～令和 6 年 3 月 1 日生まれ）	25 名

（別紙『満 3 歳児クラス園児の募集について』を参照ください。）

## 3. 優先入園制度（入園希望者が募集人数を超える場合）

下記のお子様については入園を優先受け付けします。

希望者は下記の方法にて令和 7 年 9 月 19 日(金)までに園へ申し出てください。

また、優先入園であっても、令和 7 年 10 月 1 日（水）には必ず願書を提出してください。

### (1) 現在園児の弟妹

在園児に配付の「令和 8 年度新入園児募集のお知らせ（在園児弟妹優先入園について）」に付属の「入園申し込み予定表」をご提出ください。

### (2) 願書受付日時点で小学生(本園の卒園児)の弟妹

お電話等にてお申し出ください。

## 4. 入園希望者向け事前説明・幼稚園運営に関する重要事項の説明

令和 7 年 9 月 19 日（金）10 時 30 分～11 時 30 分（遊戯室にて）

※園庭を駐車場として開放します。

※託児はありません。お子様を連れて参加していただくこともできますが、できるだけ保護者の方のみでの参加にご協力ください。

- ・参加は必須ではありませんが、できるだけご参加ください。
- ・立田幼稚園の教育方針、幼児教育・保育の無償化の概要、入園までの流れ等についてお話しします。また、幼稚園の運営に関する重要事項説明書を配付し、その内容を説明します。
- ・入園希望者には園の運営に関して、重要事項説明書によって予め説明し、その内容をご理解いただいた上で願書と同意書を提出していただくことが、ルールとなっています。説明会に参加されなかった方へは、願書提出の前に重要事項説明書をお渡しして個別に説明させていただきます。
- ・在園児保護者（弟妹児優先入園）の方で参加を希望される方には上記日程にてご参加いただけます。参加されなかった方へは兄妹児を通して重要事項説明書等説明会資料をお渡ししますので、内容をご確認ください。重要事項の説明を希望される方へは、個別に説明させていただきますので、ご連絡ください。

## 5. 入園願書の受け付け（※入園願書は令和7年9月1日（月）～配付しています。）

本園所定の入園願書に必要事項を記入の上、下記時間帯にお申し込みください。

- (1) 一般受付 令和7年10月1日（水）10時30分～11時30分 遊戯室にて  
※10時10分以降、園庭を駐車場として開放します。  
・遊戯室入口にて学年別の受付番号札をお受け取りください。  
・重要事項の説明を受けていない方は、願書提出の前に重要事項を説明させていただきますので、受付順が後になる場合があります。
- (2) 優先入園受付 令和7年10月1日（水）13時～18時 事務室にて  
※園庭を駐車場として開放します。土手、新園舎には駐車しないでください。  
① 13時～18時

## 6. 入園時の経費

- (1) 入園手数料(3,000円)：令和7年10月1日（水）の願書提出時にお支払いください。  
入園料(25,000円)：令和8年1月17日（土）の新入園児面談時にお支払いください。  
※令和8年度から、入園手数料及び入園料の額が変更になります。  
※10/1以降に願書を提出される方、1/17に欠席される方については、個別に日程をご案内します。
- (2) 園児服やカバン、お道具類の代金：実費  
令和8年1月17日（土）の新入園児面談の日に、入園に必要な用品販売を行います。  
用品一覧表は願書受付時にお渡しします。  
※1/17に欠席の方は、後日ご来園いただきます。

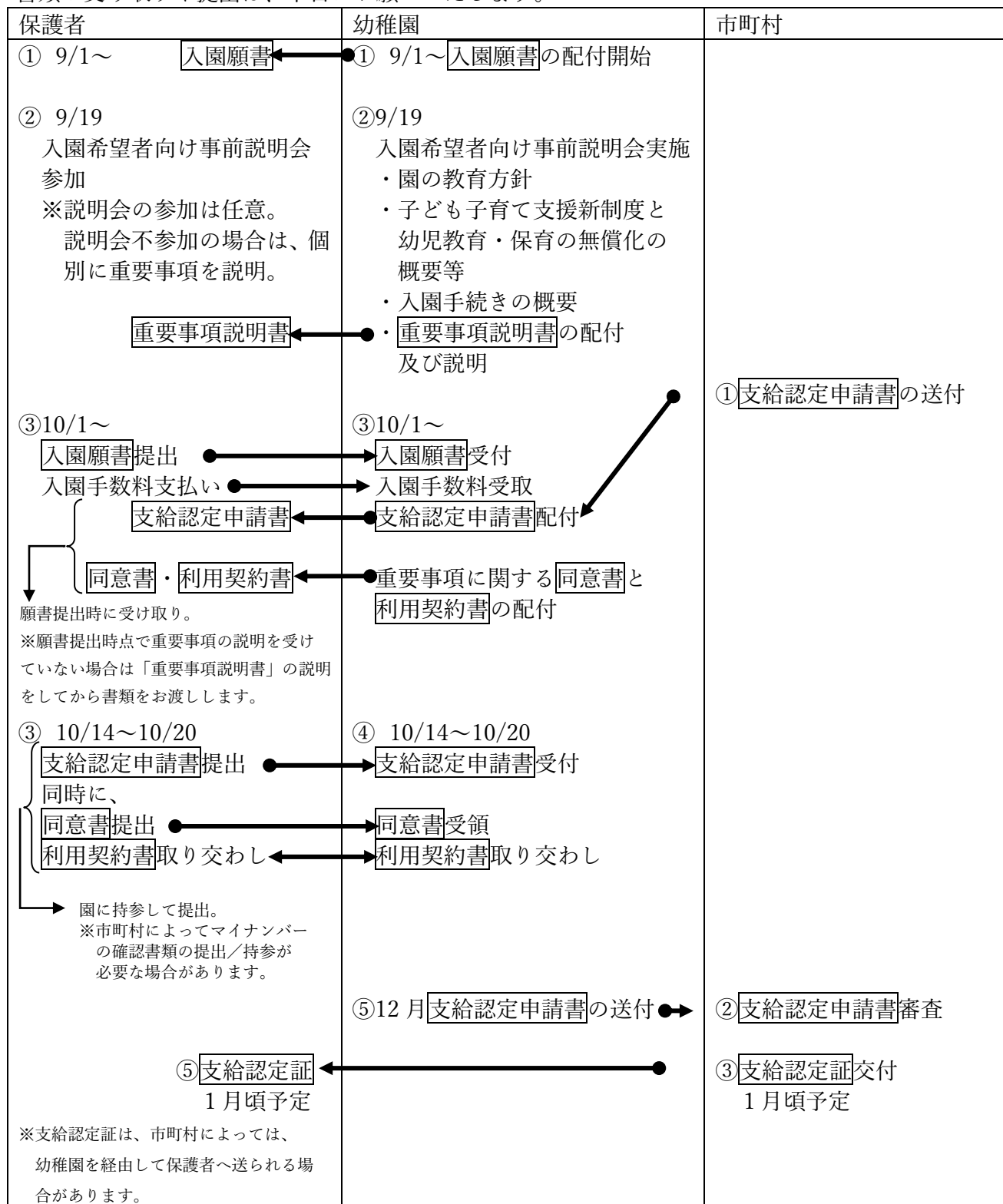
## 7. 入園後の毎月の経費

詳細は、入園希望者向け事前説明会の際に配付します「重要事項説明書」等をご参照ください。  
満3歳児・2歳児については、別紙「満3歳児クラス園児の募集について」もご確認ください。

- (1) 保育料  
下記①～②を併せて、毎月園へ支払って頂きます。  
①基本保育料（1号認定児）  
無償化に伴い徴収はありません。1号認定を受けるまでは保育料を負担していただきます  
②教育充実費  
教育内容・環境の充実に要する経費として園が定める負担金。  
3,000円／月（全員一律）  
※令和8年度から、教育充実費の額が変更になります。
- (2) 実費等  
各自の給食費や用品購入代、スクールバス利用料等の実費は月ごとにまとめて徴収します。  
※給食費の一部（副食材料費）が無償化となる場合があります。対象となるか否かはお住まいの市町村にて決定されますので、特段の手続きは不要です。対象者は無償化対象額を除いた差額のみ徴収します。
- (3) 預かり保育利用料  
利用した日数分の実費を月ごとにまとめて徴収します。  
※預かり保育利用料の無償化の対象者となるためには、保護者の方が幼稚園を通してお住まいの市町村に申請書を提出し、認定を受ける必要があります。詳しくは別途お知らせいたします。

## 8. 入園手続きの流れ

入園手続きの流れは、次のようになります。手続きの開始時期によって、日付は変わってきます。書類の受け取りや提出は、平日にお願いいたします。



※「支給認定申請書」「同意書」「利用契約書」については、願書受付時にご説明いたします。

※満3歳児クラスの入園についても同じ流れで手続きを進めていただきます。

1号認定児としての支給が始まる（保育料の無償化の対象となる）のは満3歳の誕生日の翌月1日から（1日が誕生日の場合は誕生日月から）ですが、上記の流れの通りに予め書類をご提出ください。

## 9. 入園手続後～入園式までの日程 ※下記何れの日も園庭を駐車場といたします。

### (1) 面談と用品販売 令和8年1月17日(土) 保育室にて

- ・面談の時間は願書受付時に個別にお伝えします。
- ・お子様の様子を伺ったり、入園にあたってのご質問を受けたりする面談です。お子様と一緒にお願いします。
- ・面談により入園をお断りすることは原則としてありません。ご心配な事などがありましたら、遠慮なくご相談ください。
- ・通園カバンや入園にあたって必要な用品を販売しますので、ご購入ください。
- ・入園料(25,000 円)を徴収させていただきます。

### (2) 入園前説明会 令和8年3月7日(土) 10時～11時30分 遊戯室にて

- ・園の方針や運営についてその他、入園までの準備やバスコースについてお話しします。
- ・お子様を連れて参加していただくこともできますが、できるだけ保護者の方のみでの参加にご協力ください。

### (3) 入園式 令和8年4月8日(水) 10時30分～ 遊戯室にて

- ・式終了後各保育室で連絡事項等をお伝えします。

## 10. その他

- (1) 年齢別の定員を超えた場合、当該年齢児の入園願書を締め切ることになります。  
入園願書は先着順にて受け付けます。

- (2) 幼稚園運営の概要や幼児教育・保育の無償化については、事前説明会で説明いたします。  
説明会に参加できない方やご不明な点がある方は、幼稚園へお尋ねください。

- (3) 幼稚園の見学は月曜～金曜(10時から16時)の間、随時行っています。  
お電話にて見学希望日時をお知らせください。10時30分頃からの見学をお勧めしています。

入園に関わるお問い合わせやご相談、見学のご希望はこちらへ

電話 096-338-7320  
担当 佐藤・黒岩

幼稚園で笑顔あふれる毎日を過ごすためには「しっかり食べて、元気に体を動かし、ぐっすり眠る。」何よりも、これが大切です。入園までに生活リズムを整えていきましょう。

また、ご心配なことがある場合は、入園までにぜひご相談いただきたいと思います。集団の中でお子様が健やかに成長されるためには、ご家庭と幼稚園との連携が不可欠です。お子様の健康面や発育・発達の面でご心配なことがある場合は、必ずお伝えいただきますようお願いいたします。

初めての集団生活は、どのお子様にも期待と不安があるものです。お子様が楽しい園生活を送れるよう、ご家庭と幼稚園とができる準備をいたしましょう。

※子育ての悩み事はお住まいの自治体の相談窓口等(熊本市の場合は各区保健子ども課の「すこやか相談」)にて専門家にご相談されるのも良いでしょう。